

一般 介護と介護士問題について

織部 光男（無所属）



令和5年度の要介護（支援）認定者数は705万人に対し、各サービスの介護職員数は約213万人、対前年比2・9万人の減です。全国では家族介護者約795万人、ビジネスケア約307万人、介護離職者約11万人です。2030年の経済損失の推計は約9・2兆円です。介護職員は今、不足しています。これからは確保することが困難になります。「募集ケアマネ、介護士、職員」のチラシを約2万枚新聞広告に入れましたが、1件の応募もなかったそうです。これが現実です。介護保険事業計画推進委員から令和6年2月に出された答申の中で、安定した介護人材の確保で、外国人介護人材を広く検討と明言しています。外国人材の受入環境整備に菊川市として取り組みむべきと、質問します。

◎ 介護士不足を民間施設任せでいいのですか、市として具体的な取組はしていますか。

▲ 本市の取組としては、国・県が実施する支援事業の周知並びに、介護保険事業所連絡会や、きくがわ医療・介護連携多職種研修会を開催し、研修による資質の向上や事例及び課題の共有などから仲間をつくり、孤立を防ぐことで離職防止・定着促進を図っています。

◎ 外国人介護士の受入れをしませんか。

▲ 外国人人材雇用の支援として、支援機関の紹介を継続し、併せて外国人人材を雇用している事業所の見学会を実施する予定です。



みんなの声

投稿者より（掛川市在住の方より）

小笠地区に職場があります。職場内で議会だよりを閲覧できて、菊川市の現状を知るきっかけとなっています。

投稿者より

各議員さんからの質問を読んでいたそうだよなと感じることがありました。夏場のプールも今までとは違うし、これからの気候変動を考えると、防災も気になります。

《皆さまの声をお聴かせください》

「議会のひろば」を読んだ感想や意見をお寄せください。

もれなく菊川市議会特製 “きくのんクリアファイル”をプレゼント!!

- メール gikai@city.kikugawa.shizuoka.jp
- FAX (0537) 35-2116
- 郵送先 〒439-8650 静岡県菊川市堀之内61番地

※議会への要望や意見なども受け付けています。
※クリアファイルの郵送のため、住所と連絡先も記載ください。



メール送信はこちらのQRコードを読み取ると便利です。